

2010年12月10日(金)

16:00 ~ 17:00

日本工業倶楽部会議室

一生勉強、一生青春

- 経営者としていつまでも若々しく生きるために -

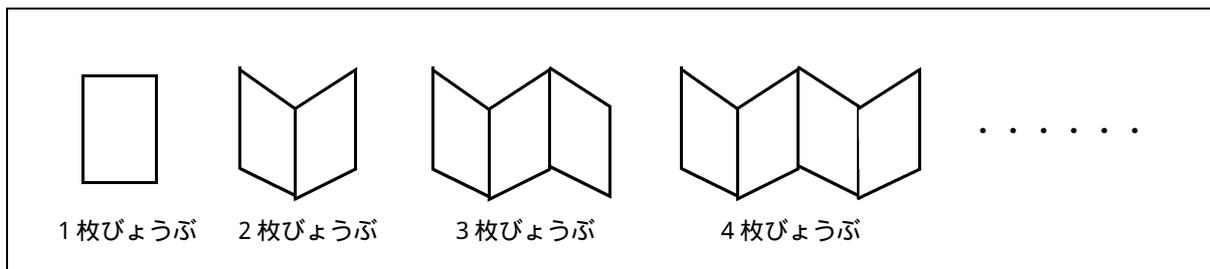
開倫塾

塾長 林 明夫

(www.kairin.co.jp)

1. はじめに - びょうぶ型人生を目指して -

(1) びょうぶ型人生とは



(2) 1つ1つのびょうぶには「目的」、場合によっては「使命」がある。1つ1つ基礎をかため、1つ1つをしっかりとせながら、数枚のびょうぶを連結させ、自分が少し離れたところから見て形のよいところまでもっていくのも一つの生き方。

(3) 但(ただ)し、一番大事なのは自分の会社の経営。「本業第一」。

「経営とは、営みを経て目的、目標を達成すること」(小林恵智先生)

2. 私の好きなことば

- (1) 「ブルドック魂 - 食いついたら離すな - 」 (中学の担任、岡田忠治先生)
- (2) 「練習で泣いて試合で笑え」 (中学の柔道部長、椎名弘先生)
- (3) 「自他共栄 - 自分も他人も共に栄えよう - 」 (同)
- (4) 「一所懸命 - 一つの所で命を懸けるくらい熱心に取り組もう」(足利高校マラソン大会)
- (5) 「法律を学ぶ者はいつも最悪の場合を考えること」 (慶應義塾大学、峯村光郎先生)
- (6) 「注意一秒、ケガ一生」 (同、宮沢浩一先生)
- (7) 「独立自尊」 (福沢諭吉先生)
- (8) 「練習は不可能を可能にする」(フェアプレー、よき友)(小泉信三先生)
- (9) 「会った人は皆友達」 (京都、一燈園石川洋先生)

- (10) 「本当の月を見たことがあるのか、本当の自分を見たことがあるのか」(同)
- (11) 「人生逃げ場なし」 (同)
- (12) 「よいことをして忘れる」 (同)
- (13) 「離見の見」(りけんのけん) (世阿弥先生)
- (14) 「初心忘るべからず」 (同)
- (15) 「持続する志」 (大江健三郎先生)
- (16) 「歴史における個人の役割」 (プレハーノフ先生)
- (17) 「教育ある人とは勉強し続ける人」 (ドラッカー先生)
- (18) 「目には遠いが心は近い」 (インドのことわざ)
- (19) 「いつまでも若々しく生きる」 (中村天風先生)
- (20) 「一生勉強、一生青春」 (相田みつを先生)
- (21) 「健康第一(身体の健康、心の健康)」
- (22) 「自然と精神」 (ペイトソン先生)

3. 成果の上がる勉強方法とは

(1) 「学習成果を決定する要因」は3つ

「本人の自覚」		「勉強方法」		「勉強時間」		勉強の成果
10 □ 1	×	10 □ 1	×	10 □ 1	=	1000 □ 1

(2) 「本人の自覚」が第一

何のために勉強するのか、上の学校に行って何をするのか、働くとは何か、どんな仕事に就きたいのか、どんな一生を送りたいのか、今やらなくてはならないことは何か、自分の強み、改めるべき点は何かなどがよくわかっていること

内村鑑三著「後世への最大遺物、デンマルク国の話」岩波文庫。

* 人間は死んだ後、後の世に5つのものが遺せる。

！ お金、" 仕事、# 著作(作品)、\$ 教育、% 生き方。自分は何を遺すのかを考えることは、自覚をもって勉強するのに役立つ

(3) 「勉強の方法」を身につけていることが第二... 「学習の3段階理論」(学習を3つの段階に分けて、やり方を工夫すること)

「理解」...うんなるほどよくわかる、納得すること

(ア) 欠席、遅刻、早退、居眠り、携帯電話、ボーッとしないこと

(イ) わからないことは辞書をひいて調べ、メモすること

(ウ) ノートをよくとること

「定着」...「理解」したことを正確に身につけること

(ア)何も見ないでスラスラ言えるまでにする...「音読練習」

(イ)スラスラ言えるようになったら正確に書けるまでにする...「書き取り練習」

(ウ)なぜそのような答えになるのかよくわかった計算や問題は、必ず何回かやり直す。計算や問題を見た瞬間に条件反射でパッパッパッと正解が出るまでにする...「計算・問題練習」

「応用」...「理解」、「定着」したことを活用できること

(ア)テストでよい点が取れる...過去に出た問題を6回以上やる

(イ)社会で役立つ

学力の高い人に共通していること

(ア)勉強の仕方、特に「定着の仕方」を身につけている

(イ)読書による思慮深さを身につけている...
・本はゆっくり6回読む
・図書館の使い方を身につけよう
・書き抜き読書ノート

(ウ)新聞を読んで自分で考える力、批判的思考能力(Critical Thinking クリティカル・シンキング)を身につけている

- ・小学生は20分、中学生は40分、高校生は60分以上、新聞を毎日なめるように読もう
- ・スクラップブックをつくろう

(4)勉強時間をできるだけ長くとるが第三。

(ア)OECD(経済協力開発機構)のPISA(15歳時学力到達度)調査で、読解力、数学的リテラシー、科学的リテラシーの3分野で上海は一位を独占。日本もがんばったが、韓国、シンガポール、香港の方が上位だった。台湾もがんばった。日本よりも、勉強時間が長いためだ。インドは調査に参加しなかった。これにインドが加われば・・・。

(イ)「本人の自覚」のレベルが高いと勉強時間が長くなる

(ウ)集中力を鍛えることも大事。ただ時間が長ければ学習成果が上がるという訳でもない

4. おわりに - あきらめたらおしまい -

(1)自分の未来は自分で切り開こう。

(2)手本は二宮金次郎、師匠は林達夫さん。

(3)リントツさんのように、明るく、楽しく、元気よく生きよう。

感謝

* 御清聴を感謝申し上げます。